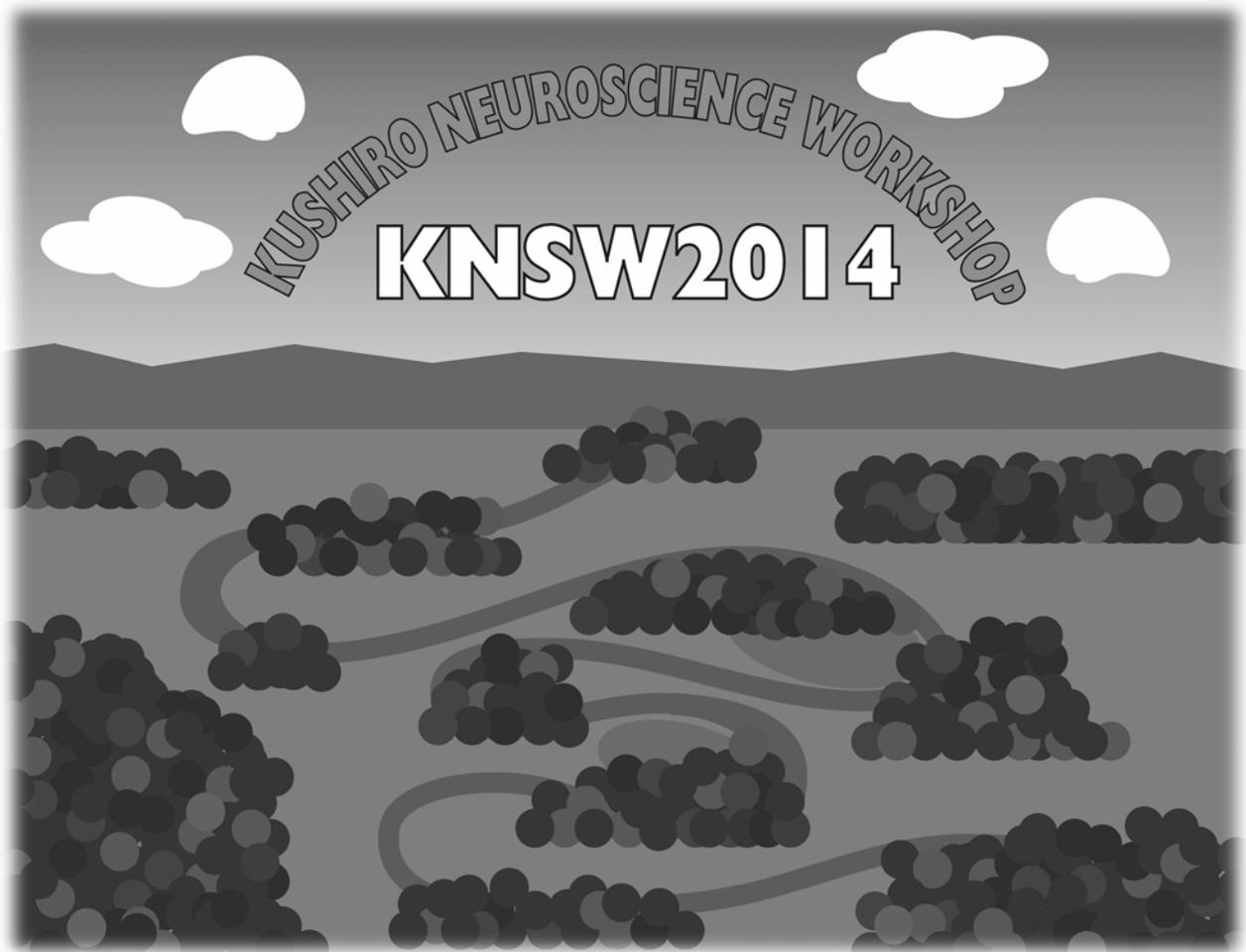


第13回釧路ニューロサイエンスワークショップ
13th Kushiro Neuroscience Workshop

www.knsw.org



THIRTEENTH ANNIVERSARY MEETING
KUSHIRO NEUROSCIENCE WORKSHOP
JULY 4-5, 2014, KUSHIRO PRINCE HOTEL

釧路へようこそ

2001年7月に第1回釧路ニューロサイエンスワークショップを開催して以来、回を重ね、今年7月4日・5日の両日、釧路プリンスホテルに於いて第13回釧路ニューロサイエンスワークショップを開催することになりました。

本ワークショップは、臨床と基礎の両面から記憶、認知、学習、言語、行為などの高次神経機能と、その発達や障害、機能回復等に係わる神経科学の理解を深め、意見を交換することを目的としてスタートしました。しかしながら、近年の高齢化とともに多様化し増加する様々な神経疾患についても、臨床的および基礎的な研究の必要性が高まり、現在は臨床神経学、神経科学全般を網羅するように本ワークショップの趣向も変化してきました。アルツハイマー病を代表とする高齢者の認知症、パーキンソン病などの運動障害疾患など、実際の医療現場から求められるニーズに応える形で発展しております。また従来からのテーマである高次機能障害に関しても、小児の学習障害や、あるいは脳損傷患者の高次機能障害などは、医学的見地のみならず社会的な問題として近年、注目されており、神経科学分野の研究の進歩には大いに期待が高まっております。第13回となる今年も、国内外の第一線で活躍している諸先生方にご講演いただく予定です。

本ワークショップに参加する研究者は、神経生理学、神経心理学、認知神経科学、精神医学、神経内科学、脳神経外科学、心理学、障害医学、教育学など広い分野にわたるのも特長です。さらに回を重ねる毎に、耳鼻咽喉科、眼科、心療内科、リハビリテーション、ストレス医学などの臨床医学の分野から、環境科学、情報科学、医用工学、電子工学などの分野まで、年々領域が広がっております。それぞれの視点に基づいたユニークな研究発表に対して活発な討論が展開されることを目標としております。

今年も“Hot Discussion in Cool Kushiro”をスローガンに開催いたします。本研究会が実りある研究会となりますよう、主催者一同努力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第13回釧路ニューロサイエンスワークショップ

会長 津坂 和文

第 13 回 釧路ニューロサイエンスワークショップ参加案内

1. 参加受付

- 1) 参加登録受け付けは 7 月 4 日(金曜日)午前 11 時より会場の前にて行います。
プログラム(本誌)、ネームカード等を渡します、会期中はネームカードを着用して下さい。
- 2) 参加登録費は以下の通りです。

一般	6,000 円
学生	3,000 円

2. 一般演題のご発表

- 1) 講演時間は、口演、質疑の合計 8 分です。
液晶プロジェクターを事務局でご用意しております。
- 2) ご発表はメモリーなどの記憶媒体でもご自身のノートパソコンでも可能です。
Macintosh および Windows-PC が映写可能です。
Microsoft Office PowerPoint 2003 以降に対応しています。

3. 試写

参加受付の隣に設置しますので、発表 30 分前までにお済ませください。

4. 休憩時間

コーヒー類や菓子類など、会場後方に無料で設置いたします。

5. 実行委員会・世話人会

7 月 4 日(金曜日)午後 11 時 00 分より釧路プリンスホテル別室にて開催します。
会場は当日、ご案内申し上げます。

6. 懇親会

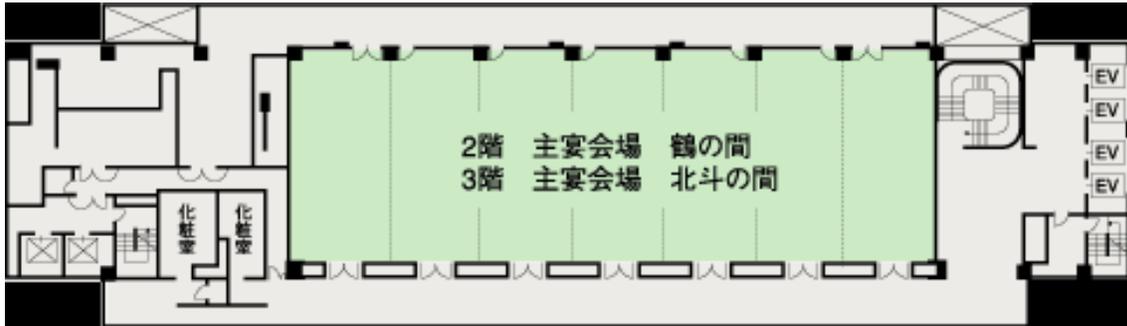
- 1) 場所: 山内水産(株)内 海鮮料理の食事処 やまかん
電話: 01547-2-2824 FAX : 01547-2-3708
- 2) 日時: 7 月 4 日(金曜日)午後 6 時 00 分より
初日プログラム終了後、午後 5 時 20 分に会場玄関前集合、バスで移動します。
なお参加登録者の懇親会費は無料です。

7. 事務局

- 1) 秋田県立脳血管研究センター神経内科 (長田乾、田村美紗緒)
〒010-0874 秋田市千秋久保田町 6-10
電話: 018-833-0115 FAX: 018-833-6006
電子メール: kns2014@akita-noken.jp
- 2) セセッカ診療所 (湯屋博通)
〒088-0572 北海道白糠郡白糠町西庶路西 1 条南 3 丁目 3-28
電話: 01547-5-8288 FAX: 01547-5-8277
電子メール: yuyagoma@green.ocn.ne.jp

8. 会場 釧路プリンスホテル 3階 北斗の間
 〒085-0013 釧路市幸町7丁目1番地
 電話:0154-31-1111 FAX:0154-31-1202
 ホームページ:<http://www.princehotels.co.jp/kushiro/>

3階 北斗の間



アクセス方法



- 1) JR 釧路駅からタクシー3分または徒歩約10分
- 2) 釧路空港からタクシー30分またはバスで釧路市役所前(ホテル前)55分

第13回釧路ニューロサイエンスワークショップ実行委員会

顧問	石合純夫	札幌医科大学リハビリテーション部
	田代邦雄	北祐会神経内科病院
	千葉 茂	旭川医科大学精神神経科
会長	津坂和文	釧路労災病院神経内科
事務局	湯屋博通	セセツカ診療所 所長
	長田 乾	秋田県立脳血管研究センター神経内科学研究部長
	前田哲也	秋田県立脳血管研究センター神経内科
委員	田村美紗緒	秋田県立脳血管研究センター神経内科
	上田由紀子	秋田大学教育文化学部国際コミュニケーション学科
	江田英雄	光産業創成大学院大学、情報通信研究機構脳情報グループ
	尾崎 勇	青森県立保健大学保健学科
	大澤美貴雄	東京女子医科大学神経内科
	菅野 巖	放射線医学総合研究所分子イメージングセンター
	古賀良彦	杏林大学医学部精神神経科
	小林哲生	京都大学大学院工学研究科
	近藤 靖	秋田県立リハビリ精神医療センター
	佐藤正之	三重大学大学院医学系研究科認知症医療学講座
	佐藤雄一	秋田県立脳血管研究センター神経内科
	山崎貴史	秋田県立脳血管研究センター神経内科
	高野大樹	秋田県立脳血管研究センター神経内科
	武田 篤	秋田大学教育文化学部
	中川雅文	国際医療福祉大学病院耳鼻咽喉科
	中瀬泰然	秋田県立脳血管研究センター脳卒中診療部
	平田幸一	獨協医科大学神経内科
	松谷 学	札幌医科大学神経内科
	水野敏樹	京都府立医科大学神経内科
	谷口 清	文教大学人間科学部臨床心理学科
横山絵里子	秋田県立リハビリ精神医療センター	
吉田一人	旭川赤十字病院神経内科	

釧路ニューロサイエンスワークショップメモリアル

	会 期	会 長(所 属)	会 場
第1回	2001年7月13、14日	長田 乾(秋田脳研)	釧路パシフィックホテル
第2回	2003年7月4、5日	津坂和文(釧路労災)	釧路プリンスホテル
第3回	2004年7月3、4日	松谷 学(釧路市立)	釧路プリンスホテル
第4回	2005年7月15、16日	湯屋博通(白糠診療所)	釧路プリンスホテル
第5回	2006年6月23、24日	長田 乾(秋田脳研)	釧路プリンスホテル
第6回	2007年6月29、30日	湯屋博通(白糠診療所)	釧路キャッスルホテル
第7回	2008年7月18、19日	湯屋博通(セセッカ診療所)	釧路プリンスホテル
第8回	2009年7月3、4日	長田 乾(秋田脳研)	釧路プリンスホテル
第9回	2010年7月2、3日	前田哲也(秋田脳研)	釧路プリンスホテル
第10回	2011年7月8-9日	長田 乾(秋田脳研)	釧路プリンスホテル
第11回	2012年7月6-7日	湯屋博通(セセッカ診療所)	釧路プリンスホテル
第12回	2013年7月5-6日	前田哲也(秋田脳研)	釧路プリンスホテル
第13回	2014年7月4-5日	津坂和文(釧路労災)	釧路プリンスホテル

第 13 回釧路ニューロサイエンスワークショップ
13th Kushiro Neuroscience Workshop

プログラム

スケジュール

	7月4日 金曜日	7月5日 土曜日
8:00		8:00 受付 8:20 一般演題 1
9:00		9:00 一般演題 2 9:40 ブレイク 9:50 一般演題 3
10:00		10:30 招待演題 10:40 教育講演 2
11:00	11:00 参加受付、実行委員会 11:35 開会の挨拶 11:40 共催セミナーI (ランチョン)	11:00 ブレイク 11:10 共催セミナーVI
12:00	12:30 ブレイク 12:40 特別講演	12:00 閉会の挨拶
13:00	13:30 教育講演 1	
14:00	14:00 釧路市高校生セッション 14:15 ブレイク 14:25 共催セミナーII	
15:00	15:05 共催セミナーIII 15:45 ブレイク 15:55 共催セミナーIV	
16:00	16:35 共催セミナーV	
17:00	17:15 終了 17:30 出発	
18:00	18:00 懇親会	

プログラム 第1日

7月4日(金曜日)

開会の挨拶 11:35-11:40

津坂 和文 (釧路労災病院 神経内科)

共催セミナー1 11:40-12:30

座長 前田 哲也 (秋田県立脳血管研究センター 神経内科)

パーキンソン病の分子病態 –最近の話題–

高橋 良輔

京都大学医学部神経内科

ブレイク 12:30-12:40

特別講演 12:40-13:30

座長 津坂 和文 (釧路労災病院 神経内科)

多発性硬化症における高次脳機能障害

新野 正明

国立病院機構北海道医療センター 臨床研究部部長

教育講演 13:30-14:00

座長 前田 哲也 (秋田県立脳血管研究センター 神経内科)

大脳基底核の神経生理学的研究

下 泰司

順天堂大学脳神経内科

特別企画 14:00-14:15

釧路市 高校生セッション

座長 湯屋 博通 (セセッカ診療所)

ブレイク 14:15-14:25

共催セミナー2 14:25-15:05

座長 長谷川 一子 (国立病院機構 相模原病院)

心原性脳塞栓症予防への更なる挑戦

鈴木 則宏

慶應義塾大学医学部神経内科

共催セミナー3 15:05-15:45

座長 平野 成樹 (千葉大学医学部神経内科)

神経内科臨床における Dat Scan の役割

山本 光利

高松神経内科クリニック

ブレイク 15:45-15:55

共催セミナー4 15:55-16:35

座長 山崎 貴史 (秋田県立脳血管研究センター神経内科)

ニコチン性受容体を介した神経保護作用

下濱 俊

札幌医科大学神経内科

共催セミナー5 16:35-17:15

座長 佐藤 雄一 (秋田県立脳血管研究センターリハビリテーション科)

抗血栓薬再考

寺山 靖夫

岩手医科大学医学部内科学講座神経内科・老年科分野

懇親会場行きバス出発 17:30

懇親会 18:00-22:00

プログラム 第2日

7月5日(土曜日)

一般演題1 8:20-9:00

座長 山崎貴史 (秋田県立脳血管研究センター 神経内科)

1. パーキンソン病モデルラットの蓄尿障害に対するアマンタジンの2層性の効果
内山智之^{1,2,3}、山本達也³、柴田千晴^{1,4}、館野広美²、加賀勘家^{1,5}、山西友典¹、榊原隆次⁶、
桑原聡³、平田幸一²
¹獨協医科大学排泄機能センター、²獨協医科大学神経内科、
³千葉大学神経内科、⁴千葉大学臨床検査センター、⁵千葉大学生化学、
⁶東邦大医療センター佐倉病院神経内科
2. 音楽体操は高齢者の視空間認知を改善する:御浜・紀宝プロジェクト
佐藤正之、小川純一、時田智子、中口紀子、仲尾貢二、田部井賢一、木田博隆、
富本秀和
三重大学大学院医学系研究科認知症医療学講座、ヤマハ音楽振興会、
御浜町健康福祉課、紀宝町包括支援センター、紀南病院脳神経外科、
三重大学大学院医学系研究科神経病態内科学
3. 閾値レベルの経皮刺激であっても心臓交感神経反射には影響が及ぼされる
中川雅文¹、深澤聡²
国際医療福祉大学病院¹、光産業創生大学院大学²
4. 急性期に PSD と MRI 可逆性島病変を生じ、自己免疫性辺縁系脳炎が疑われた1例
白井慎一、津坂和文
釧路労災病院神経内科

5. 高齢者認知における脳波検査の有用性

平山正昭、丹羽央佳

名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学講座、刈谷豊田総合病院

一般演題 2 9:00-9:40

座長 前田哲也 (秋田県立脳血管研究センター 神経内科)

6. パーキンソン病における日本語版 Montreal cognitive assessment と前頭葉機能障害の関連性についての検討

篠田智美、村岡玲奈、菅原美紀、前田哲也

秋田県立脳血管研究センター難治性脳疾患研究部

7. パーキンソン病における凍瘡の頻度と治療薬との関連

荒木信之^{1,2}、朝比奈正人³、新井洋²、片桐明¹、Anupama Poudel¹、

藤沼好克¹、山中義崇¹、桑原聡¹

¹千葉大学・医学研究院・神経内科学、²千葉メディカルセンター・神経内科、

³千葉大学大学院医学研究院 総合医科学講座

8. 緊急入院したパーキンソン病患者の背景

柏原健一

岡山旭東病院神経内科

9. パーキンソン病患者の皮膚

元井かおり、西村美由紀、柏原健一

岡山旭東病院

10. 大脳皮質基底核変性症の臨床診断基準の検討

下畑享良¹、大内東香^{1,2}、豊島靖子³、他田真理³、小宅睦郎⁴、会田泉⁵、

冨田逸郎⁶、佐藤聡⁶、辻畑光宏⁶、高橋均³、西澤正豊¹

- ¹新潟大学脳研究所神経内科、²秋田赤十字病院神経内科、
³新潟大学脳研究所病理学、⁴長岡赤十字病院神経内科、
⁵国立病院機構新潟病院神経内科、⁶長崎北病院神経内科

ブレイク 9:40-9:50

一般演題 3 9:50-10:30

座長 佐藤雄一（秋田県立脳血管研究センターリハビリテーション科）

11. パーキンソン病と進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症を区別する徴候についての横断調査

平野成樹

千葉大学大学院医学研究院神経内科学

12. 脳内の局所的神経磁場を直接捉える新たな fMRI に向けて

小林哲生、永原静恵、上野雅仁、伊藤陽介

京都大学 大学院工学研究科

13. 経過中に PES 症候群を認めた FTDP-17 の1例

吉田一人¹、倉内麗徳¹、河端聡¹、黒島研美¹、浦茂久¹、大槻美佳²、

高井恵理子³、池田佳生³、池田将樹³

¹旭川赤十字病院神経内科、²北海道大学大学院保健科学研究所、

³群馬大学神経内科

14. 頭蓋内出血性疾患に合併した下肢深部静脈血栓症に対する新規経口抗凝固薬の有効性

大友智、荒井啓晶

みやぎ県南中核病院脳神経外科

15. 体性感覚情報処理の呼吸による変化

尾崎勇¹、岩部達也¹、橋詰顕²

¹ 青森県立保健大学、² 広島大学脳神経外科

招待演題 10:30-10:40

座長 長田乾（秋田県立脳血管研究センター 神経内科）

An MRI Study of Repeated Concussion

Wright D.K.^{1,2}, Trezise J³, Johnston L.A.^{1,4}, Ordidge R.², O'Brien T.J.³, Shultz S.R.^{1,3}

¹The Florey Institute of Neuroscience and Mental Health

²Department of Anatomy and Neuroscience, The University of Melbourne

³Department of Medicine, Royal Melbourne Hospital, The University of Melbourne

⁴Neuroengineering Laboratory, Department of Electrical and Electronic Engineering,
The University of Melbourne

教育講演 10:40-11:00

座長 長田乾（秋田県立脳血管研究センター 神経内科）

国際学会でのプレゼンテーションテクニック

大坪 宏

トロント小児病院、トロント大学小児科、神経科臨床神経生理部門

ブレイク 11:00-11:10

共催セミナー6 11:10-12:00

座長 吉田 一人（旭川赤十字病院）

パーキンソン病のリハビリテーション

林 明人

順天堂大学医学部附属浦安病院 リハビリテーション科

閉会の挨拶 12:00

津坂 和文 (釧路労災病院 神経内科)